



2019年8月21日  
JR東日本秋田支社

## 大館駅にボッチャコートを設置します

JR秋田支社では、大館市と連携し、東京2020パラリンピック開催まであと1年に迫り、開催に向けた気運醸成のため、大館駅に「ボッチャコート」を設置します。

大館駅のある大館市は、東京2020パラリンピックにおいて、タイ王国のホストタウンに登録されており、「ボッチャ」チームの事前合宿地に決定しています。

駅をご利用されるお客さまに、待ち時間等を利用して、気軽にボッチャを体験していただき、パラリンピックスポーツへの理解を深め、共生社会実現に向けた取組みを進めます。

### 1 設置箇所

奥羽本線 大館駅 待合室（旧観光案内所物産コーナー）

### 2 使用開始日

2019年8月25日（日）から当面の間

### 3 ボッチャコートの仕様

ハーフサイズ 縦6m×横3m



ボッチャコートイメージ

### 4 その他

今後、当社で行う駅祭りやイベントで、「ボッチャ」を体験する機会を設けるなどして、パラリンピックスポーツを通じた地域の活性化に貢献します。

※JR東日本は、東京2020パラリンピックオフィシャルパートナー（旅客鉄道輸送サービス）です。

#### ボッチャとは

ボッチャは、重度の脳性まひ者や同程度の重度障がい者が四肢にある人のためにヨーロッパで考案されたスポーツです。

パラリンピックの正式競技として行われています。男女の区別はなく、障がいの程度でクラス分けをして順位を競います。

ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールをいかに近づけるかを競うスポーツです。

日本障害者スポーツ協会「かんたんボッチャガイド」抜粋